

お知らせ

10月9日の当社ファンドの基準価額下落について

HSBC投信株式会社

2018年10月10日

2018年10月9日（火）=基準日= の当社ファンドの基準価額が5%以上の下落となりましたので、お知らせ致します。

基準価額及び下落率

ファンド名	基準価額 (円)	前営業日比 (円)	前営業日比 下落率 (%)
HSBC インド・インフラ株式オープン	5,613	-411	-6.8
HSBC ニューフロンティア株式オープン	10,245	-550	-5.1

基準価額の下落要因

HSBC インド・インフラ株式オープン

- ▶ 9日（火）の基準価額に反映される5日（金）および8日（月）のインド株式市場は、代表的株価指数であるSENSEX指数が2日間で2.0%下落。
- ▶ 同じく基準価額に反映される9日（火）のインドルピーは対円で5日（金）比で1.9%下落。
- ▶ インド株式市場および通貨ルピーの下落の背景は、米国の長期金利上昇を受けた新興国市場不安、国内では原油価格上昇がインフレ率や財政に悪影響を及ぼすことへの懸念の高まり。当ファンドの上位組入銘柄では特に鉱業のベダント、鉄鋼のジンダル・スチール・アンド・パワーなどが大幅に下落。

HSBC ニューフロンティア株式オープン

- ▶ 9日（火）の基準価額に反映される5日（金）および8日（月）のフロンティア市場は、代表的指数のMSCIフロンティア・マーケット指数（米ドルベース）が2日間で0.5%下落。
- ▶ フロンティア市場の中でもエジプト株式市場が特に下落、当ファンドの上位組入銘柄では、エジプトの住宅・不動産会社タラート・ムスタファ・グループ・ホールディング、同じく食品のジュハイナ・フード・インダストリーズなどが大幅下落。

留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料	上限3.78%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額	上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬）	上限年2.16%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。	

- ◆ 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ◆ 費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ◆ 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

【当資料に関する留意点】

- ◆ 当資料は、HSBC投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- ◆ 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- ◆ 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- ◆ 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。